

# 「青島の新たな景色の一部になりたい」

SURF CITY 宮崎  
田中智史さん(42)



青い海と至熱帯植物が南国ムードを高め、異国情緒あふれる宮崎市の「青島」地区。昭和30年代後半には、新規旅行のメッカとして全国に名を広め、観光宮崎の礎を築いてきた。

この海に魅せられた田中智史さん(42)が2016年4月、同地区にオープンしたのが「SURF CITY 宮崎」。大正時代後半に建てられた日本家屋を改装し、ヨガ教室やサーフィン、スタンドアップパドルボード(SUP)が楽しめる「アウトドア・フィットネス」の拠点として生まれ変わった。「海や山、ランニングコースなど青島の自然を最大限生かせるビジネスモデル。ずっと実現させたかった」と笑顔で語る。

これまで青島でタイピングショップを経営し、家の所有者と地区の将来について語り合ってきた田中さん。アウトドア・フィットネスの構想を温めていた矢先、所有者が急逝。夢は途絶えかけたが、親族から「父から話聞いていた。ぜひ活用してほしい」と空き家の利用を認められ、事業は再び動き始めた。

「地区の悪いの地にした」と改装は最小限にとどめ、アンティーク家具も導入して当時の雰囲気を残した。大広間は天井を撤去し、開放感のあるスペースでヨガ教室が楽しめるようになった。

スマートフォンやパソコンな

どであふれる時代。田中さんは「だからこそ、自然に身を置くリアルな体験が求められている」と熱く語る。オープンから3年が経過し、30、40代の女性を中心に会員は300人超。4歳から小学生までの子ども向けサーフィン教室も好評で、学校帰りの子どもたちがランドセルのまま訪れ、にぎやかな声を響かせている。

空前の旅行ブームに沸いた青島だが、マイカー普及や海外旅行のあおりを受け、開店した時代も経験した。田中さんのプロジェクトは、地区の

再生につながり、多くの期待が寄せられている。「青島は地域資源の宝庫。この地区の景色の一部になれるよう、日々を丁寧に過ごし、地域活性化に貢献したい」と思いを語る。

DATA  
所 宮崎市青島2丁目11  
SURF CITYフロント  
050(371)2338  
営業 火～金曜日9時～22時 土曜日7時～18時 日曜祝日7時～18時(月曜は休館日)月曜日が祝日の場合は火曜日が臨時休業日  
<https://surfcity-miyazaki.jp/>

